

会議名	令和6年度 第1回 西尾市社会教育審議会
日 時	令和6年7月9日（火）午後2時～午後3時55分
場 所	西尾市役所21会議室
出席者	【社会教育委員】 出席：10名 1名欠席 【教育委員会事務局】 教育部長、生涯学習課長、文化財課長、図書館長 【交流共創部】 交流共創部長、観光文化振興課長、スポーツ振興課長 【事務局】（生涯学習課） 近藤、星野、鈴木、佐藤、岡田
傍聴者	0人
会 議 録	
会議の要旨は以下のとおり 1 教育部長あいさつ 2 会長・副会長選出 委員の互選により杉浦委員を会長に、森委員を副会長に決定した。 3 議題 （1）令和5年度社会教育事業報告について （2）令和6年度社会教育事業計画について 各課から令和5年度社会教育事業報告及び令和6年度社会教育事業計画について説明 【質疑応答】（議題（1）令和5年度社会教育事業報告について） 水谷委員 チャレンジみらい塾で受講者が5人以下の教室がいくつかありますが、令和6年度も継続してやっていくということですか。 生涯学習課長 令和5年に学校教育課からこの事業が移管され、令和5年度は引継ぎが上手く進まず手探りで始めたところがありました。教室を減らすことは選択肢を狭めることにもなるので、受講者が少ない教室の費用対効果については今後検討していきたいと思えます。 大山委員 令和4年度やコロナ渦前との比較、数字の増減をパーセンテージで表すことが簡潔で良いと思いました。 読書はどの世代にも大切なので、取り組みをPRしてほしいと思えます。生涯学習施設利用予約について団体は6か月前、個人は1か月前にできますが、それだけ先まで押さえていると他の利用者から利用できないとクレームや要望はありませんか。 生涯学習課長 予約を取れない方がいるとは思いますが、現在までに、予約できないと苦情を受けたことはありません。	

丹 羽 委 員	読書通帳については子どもの読書の推進だけでなく、高齢者にとっても大変重宝します。履歴が確認できるため同じ本を借りてしまうことを防ぎ、定価も合計されるため得した気分になることができます。ぜひ、子どもだけでなく、老後の読書活動に良いものと宣伝していただきたい。2階にも機械があるとよいと思います。
図 書 館	読書通帳は子どもが読書するきっかけづくりとして始まり、本館2台、分館に1台ずつ合計5台設置されています。ただ、機械が高額であり保守費も掛かることから、これ以上の増設は難しいことをご理解いただきたいです。
畔 柳 委 員	保護者の立場から生涯学習講座を1年間注視してきました。「どうする家康」に合わせた、歴史・親子講座を開催し、子どもたちが地域のアイデンティティや西尾に誇りを持てるような企画を生涯学習課や文化財課が実施してくださり感謝します。
都 築 委 員	講座が多種多様あり、驚きがありました。スマホ講座で応用編が多いですが入口（基礎編）を増やした方がよいのではないかと思います。数字が何を示しているかわかりにくいので、コロナ前や昨年度の数字を比較したものや考察で利用したものがあれば説明していただきたいです。
生涯学習課長	これまではスマホの基礎講座を多く実施してきましたが、徐々に受講者が減ってきたため、令和5年度は応用編を中心に行っています。 コロナ禍からとは違いますが受講者数については、令和4年から5年にかけては3,500人から5,100人に増加しました。要因としては、子どもを対象にした講座に力をいれたことや、親子を対象としますと子ども1人に対して親が1人と人数が増えますし、また働く人のために夜間の講座を実施するなど幅広い年齢層に講座を受講してもらえたことが考えられます。コロナ禍前との比較は正確な数字はお答えできませんが、徳川家康にちなんだ講座といったような生涯学習課が不定期で主催する特別講座はコロナ前はあまり開催していなかったのですが、令和5年度は特に力を入れたことで700人以上参加者が増えました。施設が主催する講座は微増しています。
田 中 委 員	中央ふれあいセンターの単発の講座を申し込んだが、落選してしまいました。子どもの講座に力をいれることも理解できるが、働く人にとっては1回限りの講座の方が申し込みしやすいので、単発の講座を増やして欲しいです。岩瀬文庫で開催された牧野富太郎の企画展は感動したので、ぜひ一色・吉良・幡豆でも開催してほしいです。
生涯学習課長	予定している人数を上回った場合は講師と相談して可能な限り回数や参加人数を増やし、対応しています。
文化財課長	「植物への恋文」を見ていただき、ありがとうございます。担当した学芸員にとって、これほど栄誉なお言葉はありません。完全に同じ展示はなかなか難しいかもしれませんが、コーナー展示などでも可能な限り巡回できるよう検討してまいります。
石 川 委 員	映画やテレビの撮影の誘致がとてもいい文化事業だと思います。反響も知りたいです。
観光文化振興課長	フィルムコミッションという取り組みを令和3年度より始めています。西尾市内で撮影したいという製作会社を観光文化振興課が受け入れ体制を整えています。必ず計画がうまくいくわけではなく撮影に至らないこともあります。しかしLINE等で

情報を発信すると、反響は大きいです。シビックプライドの醸成を実感します。西尾市は風光明媚で山・川・海もあるので今後もPRに力を入れていきたいと思っています。

大 木 委 員 文化会館の大規模改修は具体的にどんなことをやっていますか。

観光文化振興課長 改修工事としては、令和5年6月より始まっています。文化会館は築40年を経過しているため、外壁のレンガの補修、大ホールの座席を4センチ拡張、空調や舞台設備を刷新、加えてトイレの改修、特に女子トイレの増設を行っています。

杉 浦 会 長 旧西尾市は部活が盛んでしたが、現在では教師の働き方改革により、小学校の部活がなくなり、中学校でも縮小されています。今後どのように、特に旧市内の子どもたちはスポーツに勤しむのでしょうか。子どもたちの運動への環境づくりとして、施設の充実やクラブの補助などスポーツ振興課が検討していることがあれば教えてください。旧西尾市で部活がなくなった影響があれば教えてください。

スポーツ振興課長 教育委員会と連携し、受け皿を用意していく必要があると考えており、調整の段階です。スポーツ協会やクラブと協力して教室を開催するために、団体を育成していくことに手腕を置きたいと考えています。スポーツ協会の22団体は受け皿としてできるということなので、スポーツ分野はその団体を中心に行っていく予定ですが平日は指導者が働いている方が多く課題です。

【質疑応答】 (議題(2) 令和6年度社会教育事業計画について)

高 橋 委 員 にじいろキャンパスとにしおチャレンジみらい塾の違いは何ですか。計画をみると★がにじいろキャンパスということですが、講師に地元の芸術家を招いてというものではないのではと思うものもあって、例えば「ゼロからチャレンジ!身近な防災」は芸術家を招くのではないんじゃないかなと思います。

生涯学習課長 にじいろキャンパスは、子どもの五感を刺激するような講座をはじめとする多彩な講座を単発や短期間で開講し、学校では学ぶことのできない学びの場として提供するものです。その方法の一つの例として、地元の芸術家を講師に招くといったことを想定しています。
チャレンジみらい塾は、土曜日の子どもの居場所づくりとしてとして、スポーツや文化系などの多様なチャレンジの場を提供するもので1年間継続して定期的に行っています。

高 橋 委 員 定員が決まっているが、増やすことは可能ですか。西尾市の人口を考えると、講座の定員が10人くらいだと少ないと思いますが、いかがでしょうか。市民に対して生涯学習に参加できる機会を増やした方がいいと思います。

生涯学習課長 定員を超えた場合は講師と相談し、会場が許す限り、回数や定員を増やし対応しています。前年度申し込みが殺到した講座は、翌年、回数や定員を増やすなど対応しました。今後も参加の機会が増えるよう検討します。

高 橋 委 員 少年少女発明クラブとは何ですか。私が子どもの頃からあると思いますが、クラブ名を変えたりするのはどうですか。資金はどこから出ていますか。また何に利用するのですか。情報発信に力をいれた方が良くないでしょうか。LINEでも見たことがないので。

- 生涯学習課長 少年少女発明クラブとは基礎コースと応用コースがあり、初めて参加される方は基礎コースを経験し、応用コースは創意工夫展の全国大会を目指します。デンソーやアイシンといった企業で働いていた人が指導員となり運営しており、子どものアイデアを指導員が補助をして、新しい発想で、例えばからくり人形のような作品を創り上げています。全国組織がありますので補助金を受ける関係で名前を変えることはできません。生涯学習課の予算は120万円、それ以外にも企業からの寄付、全国組織からの補助金を合わせて運営しています。補助金は工作の材料費が主な使い道です。部屋も工作セットでとてもきれいに整っています。参加者の募集は毎年広報で実施し定員を上回る申込みがあるため抽選で決定しています。今後も情報発信について検討します。
- 高 橋 委 員 チャレンジみらい塾とスポーツ教室の住み分けはどうなっていますか。被ってもいいのか。違いをもたせているのか。ボッチャやバドミントンを普及させようとしているのですか。
- スポーツ振興課長 現状、スポーツ関係は生涯学習課で企画されているものもあり被ったりすることが課題ではありますので、調整していくつもりです。教室はスポーツ協会に委託していくということで調整中ですのでなるべく被らないようにしていきます。ボッチャやバドミントンはスポーツ推進委員がどんなニュースポーツを広めていこうかと考えてできた内容で、一般の人が取り組みやすい競技ということで推進しているということです。
- 高 橋 委 員 金蓮寺の看板が国宝にも関わらず立派ではないと思います。見逃しそうなので大々的にできないでしょうか。市外からの観光客は分かりにくいと思います。
- 文化財課長 文化財としての価値などの詳しい説明が書かれた文化財説明板はお堂の側にしっかりとした物が立っていると思いますが、道沿いのお寺さんや観光関係の看板のことでしょうか。
- 高 橋 委 員 西尾市をPRするにあたって看板は情報発信の一つで、観光客に国宝なのにこの看板かと思われるのは良くないと思います。
- 観光文化振興課長 旧吉良地内の看板は旧吉良町の時代に作られた物がかなり多くあり、ご指摘の通り看板の文字がかすれ、見栄えが悪いものが多いのでご意見として賜りまして今後の課題とします。
- 高 橋 委 員 図書館を館ごとに特色を持たせることは個人的に良いと思いました。
- 畔 柳 委 員 小学校の部活がなくなってしまった関係で、文化部の方で不安に思っていることがあります。西尾市はブラスバンドが盛んですが今現在、ブラスバンドの子の受け入れ先が生涯学習課のチャレンジみらい塾の小学生マーチングバンド教室だけです。私がお願いして教室を加えていただきました。ありがとうございます。音楽系の部活の受け入れで今後どのような展開があるのでしょうか。また文化協会としてできることがあれば、協力したいです。それから小学校で利用していた楽器はどうしているのか、講座などで使用させていただけるのか、など分かる範囲で教えていただきたいです。
- 教 育 部 長 楽器については行き場が無くて余ってしまうという事がないようにしたい。もし余ってしまうものがあれば教育委員会の内部で検討し、有効活用したいと考えており

ます。

都 築 委 員 図書館について特にブックスタート等のボランティアの数がコロナ禍を経て、減少したと聞きましたが現状はどうですか。また、おやじの会という名称は現代にそぐわないのではないのでしょうか。家庭内での教育、子育てする力を付けていくことが学校教育を良くしていくとの考え方がありますが、家庭教育を推進し課題や働きかけをするなかで感じた事があれば教えてください。

図 書 館 長 図書館の事業はボランティアの方々の協力がないとやっていけないことばかりです。コロナ禍には全く行っていなかった読み聞かせは徐々に戻りつつあります。しかし、コロナ禍前までとはいえません。
特にこだわりを持ってやっているのが、ブックスタートボランティアが赤ちゃんの4か月健診で読み聞かせをする事業で、親と赤ちゃんの絵本との出会い、親子のふれあいを大事にしています。ボランティアの役割としては、地域の一員として参加された親子を見守ってほしい。この先のお子さんがどのように成長するか、本が好きなかなど図書館としては見守っていくことがとても重要なことだと考えています。コロナ禍でブックスタートボランティアが三分の一くらいに減ってしまいましたが、昨年度、育成講座を行い人数は回復傾向にあります。

生涯学習課長 おやじの会は現在、家庭教育推進委員会という名称へ変わりました。資料の誤りです申し訳ありません。
家庭教育の重要性や幅の広さは課内でも認知しています。現在では、家庭教育講座を保育園、幼稚園、小中学校で実施していますが、それだけでは十分ではないと考えています。また、家庭教育にどういったことが効果的なのか、何を実施すべきか、模索している最中ですのでご意見や提案等あれば、お聞きしたいです。

森 副 会 長 意見が沢山でるとということは意識が高いということだと思います。各課が担当している事業が知識、技術、教養、生きていく力をつけることができるものとなっていると思います。
コンパスは苦労や苦痛の多い事業で見えにくいです。これからの子どもの環境を考えると、コンパスは重要な事業であるので、積極的にPRや学校と協力するなど大々的に取り組み継続して欲しいと思います。

以上で会議終了
終了時間午後3時55分